

## Express5800 シリーズ

# N8115-01 リモートマネージメントカード 取り扱いの手引き

**重要：ご使用前に必ず初期設定（ファームウェア（PIA/SDR）のアップロード）が必要です。  
初期設定をしないままご使用されますと  
本体装置が正しく動作しません。**

ご使用前によくお読みになり、大切に保管してください

### 目次

使用上のご注意	2
リモートマネージメントカードについて	3
構成品	3
取付 / 取外 / 交換時の注意事項	3
取付け手順	4
取外し手順	7
交換手順	8
製品仕様	9



\*856-123402-101-02 \*



## 安全上のご注意

本製品の取り扱いを行う前にNEC Express5800シリーズに添付の「ユーザーズガイド」に記載されている「使用上のご注意」を読んで、その内容をよく理解した上で作業を行ってください。

「ユーザーズガイド」に記載されている注意事項を守らずに取り扱うと装置や周辺の家財に損害を与えるばかりでなく感電やけが、火傷をするおそれがあります。

<警告表示について>



### 警告

指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。



### 注意

指示を守らないと火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。



### 警告

- 本書に記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。装置が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。
- 本製品は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御などを目的とした使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用した結果、人身事故、財産損害などが生じても当社はいかなる責任も負いかねます。



### 注意

#### お願い

ラック搭載モデルへの本製品の増設では、ラックから装置を取り出す作業が伴います。ラックや装置に添付の説明書をよく読み、装置を正しく、安全にラックから取り出してから本製品の取り付けを始めてください(ラックからの取り付け・取り出し作業は専門の教育を受けた保守員に依頼することをお勧めします)。

## リモートマネジメントカードについて

リモートマネジメントカード（略称 R M C ）は、Express5800 シリーズに組み込み、リモートコンソール機能、システムのハードウェアの監視など、RAS 機能の向上を可能にするオプションカードです。

### 構成品

リモートマネジメントカード	1 枚
スペーサー	2 個
取り扱いの手引き	1 部 （本書）
保証書	1 部 （大切に保管してください）

### 取付け / 取外し / 交換手順



#### 警告

必ず電源をOFFにして電源ユニットに接続されているすべての電源コードをコンセントから抜いてください。装置の電源をOFFにしても、電源コードが接続されている間は装置内部に電流が流れていますので電源コードを接続したまま装置内部の部品に触ると感電するおそれがあります。また、ぬれた手で電源コードを抜かないでください。感電するおそれがあります。

#### 注意事項 1

電源コードを本体から取り外した後、**5 秒以上待つ**てから作業をはじめてください。

電源コードを抜いてから電源が完全にOFFになるまでに5秒かかる場合があります。。

#### 注意事項 2

R M C は電子部品を使用しているため**静電気**によって故障する場合があります。あらかじめ本体の金属フレーム部分などに触れて身体の**静電気**を逃がしてから R M C をお取り扱いください。

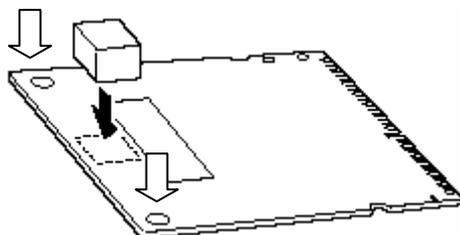
また、リモートマネジメントカードの端子部分や部品を素手で触ったり、リモートマネジメントカードを直接机の上に置かないようご注意ください。

取り付ける装置本体のリモートマネジメントコネクタ位置は、装置本体に添付のユーザーズガイドを参照しご確認ください。

## 取付け手順

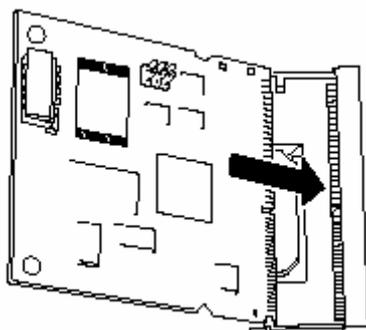
### 1. RMC の裏面にスペーサーを貼付けます。

衝撃・振動の緩和およびマザーボードの部品との接触による短絡故障防止のために必要です。  
貼付け位置は装置ごとに異なりますので、装置本体のユーザズガイドでご確認ください。

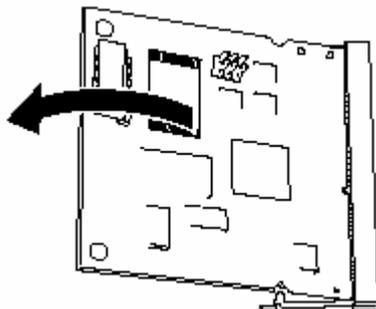


貼り付け位置は装置本体によって、中央、あるいは両サイドなどです。

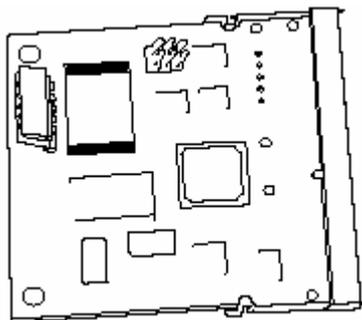
### 2. RMC を斜めにしながら差し込みます。



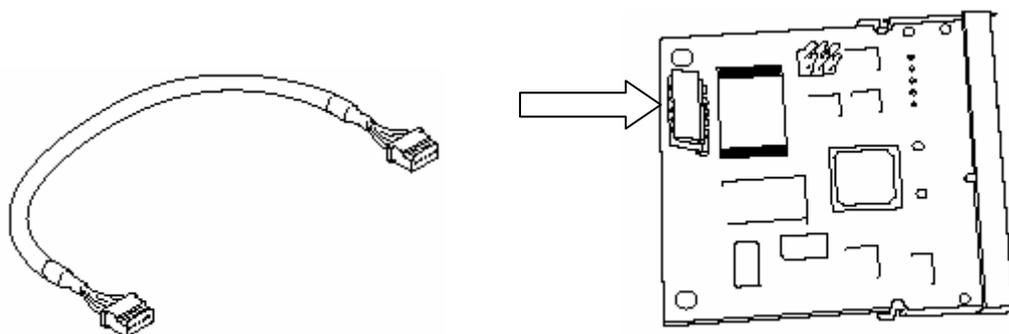
### 3. RMC を押し、マザーボード側へ倒して「カチッ」と音がしてロックされます。



4. コネクタ左右にあるレバーでRMCが固定されていることを確認します。



5. 別売のICMB ( N8191-07など ) を接続する場合は、ケーブルをICMB接続用コネクタ ( 矢印 ) へ取り付けてください。



6. 本体を組み立てます。  
7. 本体の電源をONします。

**確認** 電源 ON すると、NEC ログ表示または次のメッセージ表示でしばらく停止することがあります。

H/W Configuration of BMC is corrupted.

!!Update BMC H/W Configuration by configuration tool!!

!!Refer to BMC configuration manual!!

初期設定(ファームウェア(PIA/SDR)のアップロード)が実施されていない場合にこのような動作になります。NECロゴ表示で停止している場合は、ESCキーを押して上記メッセージが表示されていないか確認してください。しばらく待つか、Enterキーを押しPOSTが再開されたら次の手順に進んでください。

上記とは別のエラーメッセージが表示されている場合は、本体装置のユーザズガイドなどをご参照ください。

8. EXPRESSBUILDERをCD-ROMドライブにセットして、EXPRESSBUILDERから起動した後、ファームウェア(PIA/SDR)をアップロードします。

**確認** アップロードは必ず行ってください。アップロードを行わないと正しく動作しません。  
各本体ごとに個別の手順や設定が必要な場合があります。装置本体のユーザズガイドをあわせて参照の上、ご確認ください。

- (1) 「ツール」 「リモートマネジメントカードの初期設定」を選択

**重要** : アップロード中はプログラムを更新しています。

絶対に電源OFF、システムのリセットを行わないでください。

プログラムが破壊されて正しく動作できなくなる恐れがあります。

- (2) アップロードが正常終了すると下記のメッセージが表示されます。いずれかのKeyを押します。  
システムが再起動します。

Programing complete, reboot server for normal operation.

Strike a key when ready . . .

- (3) DianaScopeのリモートコンソール機能を使用する場合は、再起動後、再びEXPRESSBUILDERから起動しコンフィグレーション情報を編集します。

「ツール」 「システムマネージメント機能」 「システムマネージメントの設定」  
「コンフィグレーション」 「新規作成」 設定後 「登録」

**参照** 詳しくはDianaScopeのマニュアルを参照してください。

9. 再起動後、SETUPを起動して BMC Firmware Revisionが表示されていることを確認します。

「Server」 「System Management」 「BMC Firmware Revision」

**確認** 表示されない場合は取付けまたはアップデートが正しくできていません。

正しく取り付けられているか確認し、取り付け手順2からやり直してください。

10. 「Advanced」メニューの「Reset Configuration Data」を「Yes」にします。

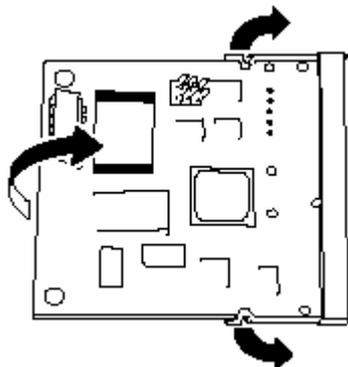
ハードウェアの構成情報を更新するためです。

11. ESMPRO/ServerAgentをインストールしている場合は、更新インストールを行います。

本体の情報を正しく再設定するためです。必ず更新インストールしてください。

## 取外し手順

1. 電源コードを本体から取り外した後、**5秒以上待ちます**。
2. RMCコネクタの両側にあるクリップを開き、RMCのロックを解除します。



3. RMCをコネクタから抜き取ります。
4. 「Advanced」メニューの「Reset Configuration Data」を「Yes」にします。  
ハードウェアの構成情報を更新するためです。
5. ESMPRO/ServerAgentをインストールしている場合は更新インストールを行います。  
本体の情報を正しく再設定するためです。必ず更新インストールしてください。

## 交換手順

1. EXPRESSBUILDER を CD-ROM ドライブにセットして、EXPRESSBUILDER から起動した後、IPMI 情報(ログ等)、コンフィグレーション情報(DianaScope のための設定情報)を保存します。フロッピーディスクを準備してください。

交換後のリモートマネジメントカードに、情報をリストアする必要がない場合は、省略可能です。

- (1) RMC に格納されている IPMI 情報(ログ等)の保存を行います。

「ツール」 「オフライン保守ユーティリティ」 「IPMI情報の表示」  
「最新情報をバックアップする」を選択

必要に応じてコメントを入力(省略可)し、フロッピーディスクにバックアップを保存してください。

ログ保存が必要ない場合は、省略可能です。

- (2) RMC に格納されている**コンフィグレーション情報(DianaScope のための設定情報)**の保存を行います。

「ツール」 「システムマネジメント機能」 「システムマネジメントの設定」  
「コンフィグレーション」 「FD書込」 を選択しFDに保存します。

2. 取外し手順どおりに取外します。

3. 取付け手順にしたがって取付けます。

4. EXPRESSBUILDERをCD-ROMドライブにセットして、EXPRESSBUILDERから起動した後、ファームウェア(PIA/SDR)をアップロードします。

5. RMC に格納されている**コンフィグレーション情報(DianaScope のための設定情報)のリストア**を行います。

「ツール」 「システムマネジメント機能」 「システムマネジメントの設定」  
「コンフィグレーション」 「FD読み取り」

を選択し1-(2)で保存したコンフィグレーション情報をFDからリストアします。  
必要に応じて、コンフィグレーション情報を編集した後、登録します。

リモートマネジメントカードへリストアする必要がない場合は省略可能です。

## 製品仕様

型番	N 8 1 1 5 - 0 1
品名	リモートマネジメントカード
外形寸法	: 68mm(W) × 70mm(D) × 9mm(H)
重量	: 0.1 Kg以下
温度	: 5 ~ 40
湿度	: 20 - 80 %
消費電力	: 4 W

N8115-01 リモートマネジメントカード  
取り扱いの手引き 第3版 2004 / 10  
856-123402-101-02-3

NEC の許可なく複製・改変することはできません。  
本書の内容は予告なく変更することがあります。

# N8115-01

## Remote Management Card

### User's Guide

---

**IMPORTANT: Make sure to upload the firmware(PIA/SDR).  
If not, the system will not operate correctly.**

#### CONTENTS

 Safety Indications .....	11
About Remote Management Card .....	12
Components .....	12
Installation / Removal / Replacement .....	13
Installation .....	14
Removal .....	17
Replacement .....	18
Specifications .....	19

Make sure you read this guide before using the product.  
After reading this guide carefully, store it in a safe place.

# Safety Indications

Before using the product, read carefully and understand the "Notes on Safety" described in the User's Guide of the server to use the product safely.

Failure to follow the safety precautions described in the User's Guide may cause an accident (e.g., an electric shock, a personal injury, and/or a burn) as well as the damages to peripheral property.

Terms "WARNING" and "CAUTION" are used to indicate a degree of danger.

 <b>WARNING</b>	Failure to heed this sign could result in serious injury or death.
 <b>CAUTION</b>	Failure to heed this sign could result in personal burn or injury and/or damage to properties.

 <b>WARNING</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ The product is not intended for integration with or control of facilities or equipment that may affect human life or that require a high degree of reliability, such as medical equipment, nuclear power facilities or instruments, aerospace instruments, transportation facilities or instruments, and traffic control facilities or instruments. NEC does not assume any liability for accidents resulting in injury or death, or for any damages to property that may occur as a result of using the product in such facilities, equipment, or control systems.</li><li>■ Never attempt to disassemble, repair, or alter the product on any occasion other than described in this User's Guide. Failure to follow this instruction may cause an electric shock or a fire as well as malfunctions of the product.</li></ul>
--	--

 <b>CAUTION</b>	To install the product in the server of rack-mount model, you must remove the server from the rack before installing the product. Read carefully the manuals that come with your server and the rack to conduct the work safely. NEC recommends that you request a maintenance engineer of your service representative having the expert knowledge on the server to do the installation and removal procedures.
--	---

# About Remote Management Card

The Remote Management Card (referred to as RMC hereafter) is designed to enhance the RAS feature such as remote console feature and monitoring of system hardware of NEC Express5800 series server.

## Components

Remote Management Card	1
Spacer	2
User's Guide	1 (This document)

# Installation / Removal /

## Replacement

 <b>WARNING</b>	Turn off the power of the server and unplug the power cord from the power unit before installing/uninstalling the product to/from the server. If the power is turned off but the power cord remains inserted to the power unit, certain current flows in the server. Having your body touch components in the product in such condition may cause an electric shock. Do not hold the power plug with a wet hand. Doing so may cause an electric shock.
--	--

### *Note 1*

To work with the RMC, wait for at least five seconds after pulling the power cord from the server.

It occasionally takes five seconds until the server is completely off-powered after pulling out the power cord.

### *Note 2*

The RMC is easily affected by static electricity. Handle the RMC after making your body contact with a metallic frame section of the server to discharge the static electricity from your body.

Do not make bare hands contact with terminals and components on the RMC. In addition, do not put the RMC on a desk directly.

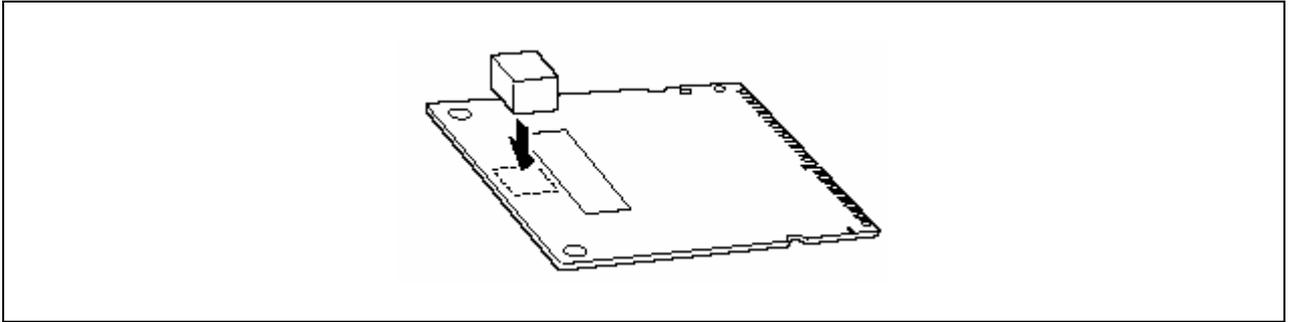
Refer to the User's Guide of the server for location of connector to where the RMC is to be connected.

# Installation

1. Attach the spacer to the rear face of the RMC.

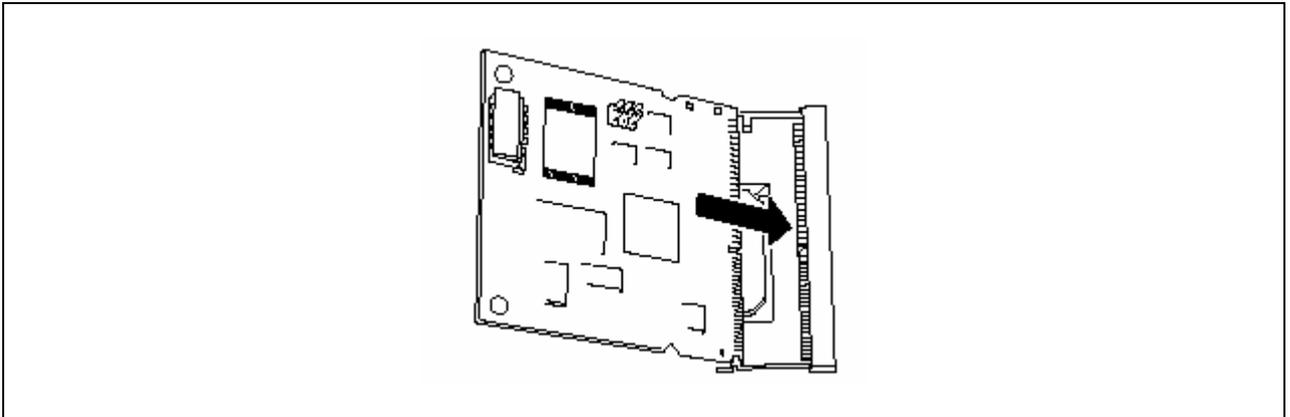
This is required to minimize the shock and vibration to the card and to prevent a failure due to short-circuit generated by contact with onboard components.

Refer to the User's Guide of the server for the location to attach the spacer.

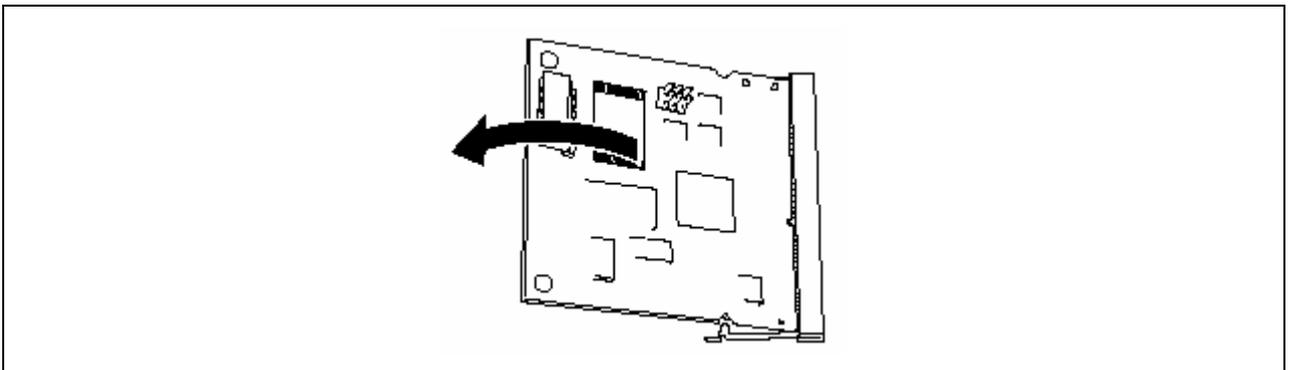


The spacer is to be attached to the center of the card or to both sides of the card depending on the server model.

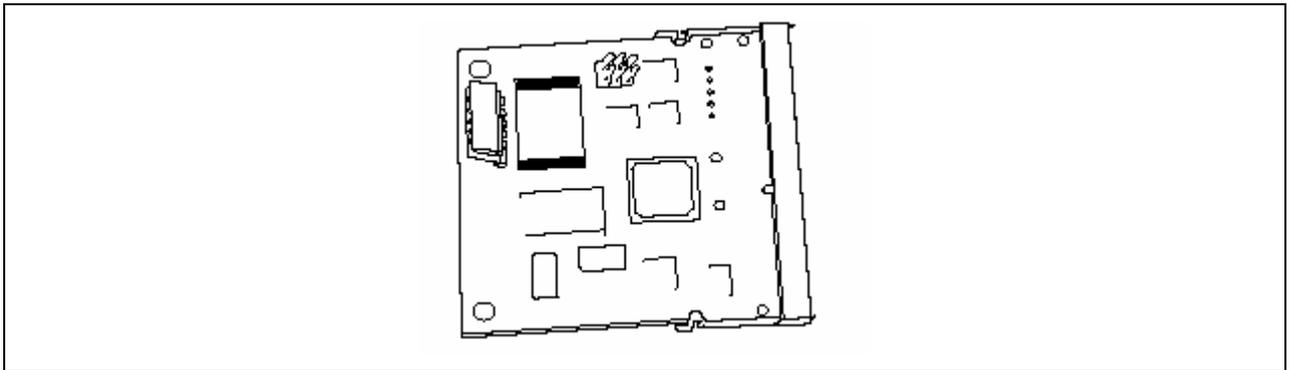
2. Insert the RMC while inclining it.



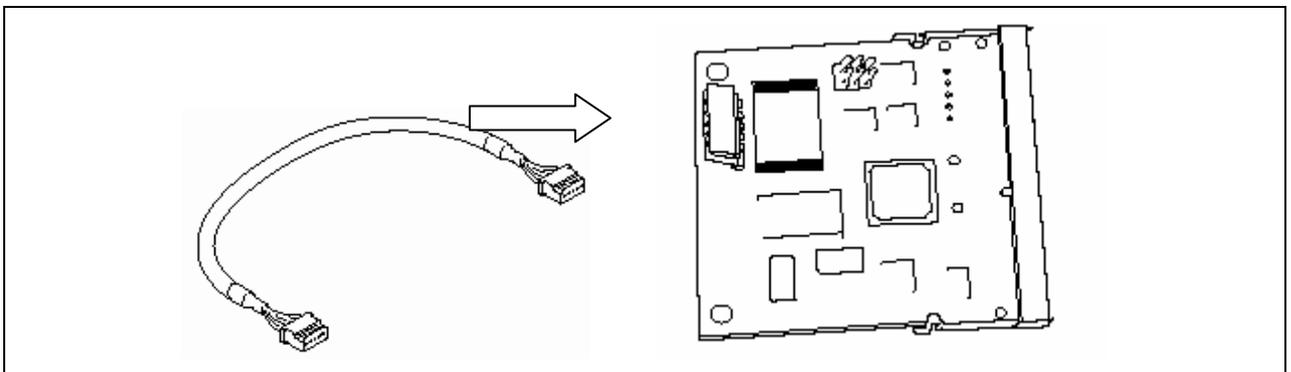
3. Push the RMC and bring it down to motherboard side until the click sound is heard. Then, the RMC is locked.



4. Verify that the RMC is firmly inserted by touching the levers on both sides of the connector.



5. To connect the separately priced ICMB such as N8191-07, connect the cable with ICMB connector (shown by the arrow in the figure).



6. Assemble the server.
7. Power on the server.

When the server is powered on, the system may be paused for a while by NEC Logo display or the following message display.

H/W Configuration of BMC is corrupted.

!!Update BMC H/W Configuration by configuration tool!!

!!Refer to BMC configuration manual!!

This message indicates the RMC need initialization (upload PIA/SDR) by NEC EXPRESSBUILDER.

If the system is stopped by NEC Logo display, confirm whether this message is displayed by ESC key press. If POST is resumed by waiting for a while or enter key press, goto step 8.

If another message is displayed, refer to the User's Guide of the server.

8. Insert the NEC EXPRESSBUILDER CD-ROM into the CD-ROM drive to start the system from the CD-ROM, and upload the firmware (PIA/SDR).

---

**IMPORTANT:** Make sure to upload the firmware. If not, the RMC will not operate correctly.

---

Your server may require a specific setting procedure or parameters. Refer to the User's Guide of the server for details.

- (1) Select [Tools] → [Initialize Remote Management Card].

---

**IMPORTANT:** The program is being updated while uploading. Never attempt to power off or reset the system. Otherwise, the program will be destroyed and the RMC will not operate correctly.

---

- (2) When uploading is successfully complete, the following message is displayed. Press any key to restart the system.

Programming complete, reboot server for normal operation.

Strike a key when ready . . .

- (3) To use the remote console feature through the DianaScope, reboot the system from the NEC EXPRESSBUILDER CD-ROM to edit the configuration information.

Select [Tools] → [System Management] → [Setting of System Management] → [Configuration] → [Create]. When configuration is complete, select [Register].

---

**NOTE:** Refer to the DianaScope manual for details.

---

9. After restart, start the BIOS SETUP to verify that the BMC Firmware Revision is displayed.

Select [Server] → [System Management] → [BMC Firmware Revision].

---

**NOTE:** If the BMC Firmware Revision is not displayed, it is assumed that the installation or upload was incorrect. Check the installation status and repeat from Step 2.

---

10. Set the "Reset Configuration Data" in the "Advanced" menu to "Yes".

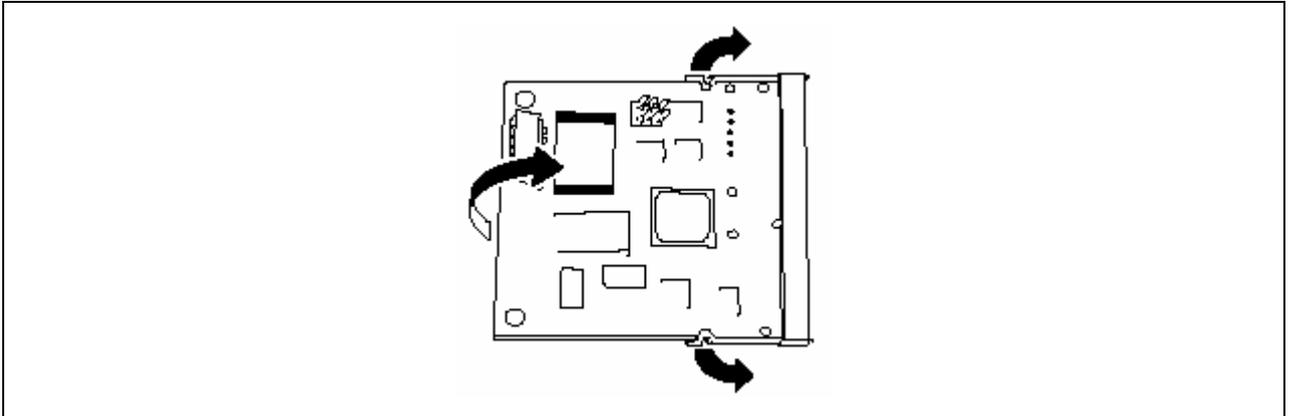
This is required to update the hardware configuration information.

11. If you have installed the NEC ESMPRO Agent in your system, reinstall it.

This is required to configure the RMC correctly. Make sure to reinstall the NEC ESMPRO Agent.

# Removal

1. Unplug the power cord from the server and wait for at least five seconds.
2. Open the clips on both sides of RMC connector to unlock the RMC.



3. Remove the RMC from the connector.
4. Set the "Reset Configuration Data" in the "Advanced" menu to "Yes".  
This is required to update the hardware configuration information.
5. If you have installed the NEC ESMPRO Agent in your system, reinstall it.  
This is required to configure the RMC correctly. Make sure to reinstall the NEC ESMPRO Agent.

# Replacement

1. Insert the NEC EXPRESSBUILDER CD-ROM into the CD-ROM drive to start the system from the CD-ROM, and make a backup IPMI information (System Event Log , etc) and Configuration information (for DianaScope).

(1) Make a backup copy of IPMI information stored in the RMC.

Select [Tools] → [Off-line Maintenance Utility] → [IPMI Information Viewer] → [Backup the latest information].

Enter a comment, if needed. Then, save the information into a floppy disk.

(2) Make a backup copy of configuration information (for DianaScope) stored in the RMC.

Select [Tools] → [System Management] → [Setting of System Management] → [Configuration] → [Save in floppy disk] to save the information into a floppy disk.

---

**NOTE:** If you do not need to restore the information on the newly installed RMC, you may skip Steps (1) and (2) above.

---

2. Remove the RMC according to removal steps.
3. Install the RMC according to installation steps.
4. Insert the NEC EXPRESSBUILDER CD-ROM into the CD-ROM drive to reboot the system from the EXPRESSBUILDER CD-ROM. Then, upload the firmware (PIA/SDR).
5. Restore the configuration information (for DianaScope) from the floppy disk.

Select [Tools] → [System Management] → [Setting of System Management] → [Configuration] → [Read from floppy disk] to restore the configuration information that was saved in Step 1-(2) from the floppy disk. Edit the configuration information as needed, and register it.

---

**NOTE:** You can skip this step if you use the RMC without restoring the configuration information.

---

# Specifications

N Code	N8115-01
Name	Remote Management Card
External dimension	68 mm (W) × 70 mm (D) × 9 mm (H)
Weight	0.1 kg max.
Temperature:	5 to 40°C
Humidity	20 to 80%
Power consumption	4 W

**NEC**

**N8115-01 Remote Management Card**

**User's Guide**

**856-123402-101-02-3**

**3'rd Edition October, 2004**

---

Reprinting or changing of this document without prior approval of NEC is prohibited.

The information contained in this document is subject to change at any time, without prior notice.